

平成30年度、屋久島レクリエーションの森保護管理協議会 小中学生作文展

小学生の部 講評:屋久島森林生態系保全センター 所長 古市真二郎さんより

賞	名前	講評
最優秀賞	永田小2年生 まきの けいたさん	「のぼったよたいこ岩」 あこがれの場しよ、たいこ岩までのぼるようすがよく伝わってきました。森の中の花、川、サルに元気をもらったのは、けいた君が頑張っているからですね。今度はけいた君が、たいこ岩までのすばらしさをたくさんの人におしえて下さいね。
優秀賞	宮浦小2年生 石おどり かん大さん	「や久島のしぜん」 や久島にひっこしてきて、白谷うん水きょうのすばらしいしぜんを楽しんだ一日が伝わってきました。川の水がおいしかったことや「山びこ」を体けんできたことなど、次は友だちと一緒にいけたらいいですね。
優秀賞	一湊小5年生 寺田 明兎さん	「心にひびくたいこ岩の音、音、音」 森がつくり出す色々な音をえんそう会に例え、その楽しさがとても深く伝わってきました。私も次に森へ行くときは、音を楽しむ登山をやってみたい、そんな気持ちになりました。
奨励賞	安房小2年生 竹なが ゆずほさん	「てっぺんまでのぼったよ」 へびのみち、イスのようなきりかぶなど、まるでふしぎな森をぼうけんしているような世界に引き込まれていく気持ちになりました。次にてっぺんまで行くときには、山ざくらが見られる4月末がきれいですよ。
奨励賞	小瀬田小2年生 田びら あもんさん	「森のキャンプ」 お父さんとの初めてのキャンプ、サル・シカとのそうぐう、夏でもつめたい森の中の川、おにごっこなど森の中でたのしくあそんでいい夏休みになりましたね。森の、み力もよく伝わってきました。お友だちにもおしえてあげてくださいね。
奨励賞	小瀬田小3年生 齋藤 崇生さん	「ぼくの自まんの屋久島」 雨がふるといつもとちがうけしきになることに気づけて、コケが力強くなるなど、うまく表現しているところに感心しました。これからも屋久島のすばらしいところをたくさん見つけて、多くの人に伝えてもらいたいです。
奨励賞	宮浦小5年生 内田 朝煌さん	「白谷雲水峡に行って」 色々な国の人を訪れる白谷雲水峡、今も大切にしている気持ちとこれからも大切にしたい、大人へのメッセージにも感じます。次にたいこ岩まで登る時は、大きな葉っぱの木にも色々な種類があるので勉強してみてくださいね。

平成30年度 屋久島レクリエーションの森保護管理協議会 小中学生作文展

賞	学校名	選定の理由
学校賞	神山小学校	応募数が33作品に上る等、この作文展に積極的に応募されレクリエーションの森の普及啓発に大きく貢献。